

2017.11.2

名刺管理アプリ「Wantedly People」 動画広告『Video Ads』の提供を開始



ビジネス SNS「Wantedly」を運営するウォンテッドリーは、2017年11月2日（木）より、名刺管理アプリ「Wantedly People」にて、新たに動画広告『Video Ads』の提供を開始いたします。

「Wantedly People」 動画広告について

名刺管理アプリ「Wantedly People」は、ユーザーが自身の資産として名刺を管理し、名刺交換からビジネスパーソンが実際に繋がっていくことで、人脈構築を可能にするツールを目指しています。昨年、2016年11月にアプリをリリースしてから8ヶ月でユーザー数が100万人を突破し、多くのビジネスパーソンに支持されるツールへと成長を続けています。

2017年7月に、『Wantedly People Ads』の提供を開始し、記事広告を配信する『Article Ads』やインフォグラフィックを配信する『Story Ads』のメニューを設けておりました。「Wantedly People」ユーザーの特徴は、東京・大阪・名古屋などの大都市圏に住む20～50代のビジネスパーソンが幅広く利用しており、部課長以上の役職者が35%、社長や役員などの上位管理職が20%、年収が1000万円を超えるユーザーが20%と、高所得なビジネスリーダーが多いことです。

今回は、動画広告を配信できる『Video Ads』の提供を開始することで、広告主とユーザーのより効果的な接点を提供してまいります。

「Wantedly People」とは

「Wantedly People」は、複数枚の名刺をスマートフォンのカメラで同時に読み取り、瞬時にデータ化できる、無料の名刺管理アプリです。「Wantedly People」の特徴は主に以下となります。

サービス詳細説明 URL：<https://p.wantedly.com/>

1. 人工知能が最大10枚の名刺をリアルタイムで解析、瞬時にデータ化。スキャンナップとも連携。

2. 読み込んだ名刺の持ち主が「Wantedly」上にプロフィールを登録している場合、そのプロフィール情報を連絡先の情報へ同期。
3. 一定時間で使用不可となる URL を利用した、オンライン上での名刺の貸し借り機能。
4. 他のツールで管理している名刺データを CSV 形式で移行できるインポート機能。
5. 氏名や企業名だけでなく、役職名、電話番号、メールアドレス、住所、メモからも検索が可能。
6. PC 版から読み込んだ名刺の情報の閲覧/編集が可能。CSV ファイルでのデータエクスポートにも対応。
7. 交換した名刺の情報をもとに“話題”を提供し、ビジネス上の人脈構築をサポートする機能。

プロダクトに関する問い合わせ : support@wantedly.com
編集に関する問い合わせ : editors@wantedly.com
広告販売に関する問い合わせ : 03-6868-8200 wp_sales@wantedly.com

ウォンテッドリー株式会社について

ウォンテッドリー株式会社は、『シゴトでココロオドル人をふやす』を企業理念に、ビジネスパーソン向けにサービスを展開しています。ビジネス SNS「Wantedly」は、2012年2月の公式リリースから現在まで利用企業社数2万社、月間利用ユーザー数150万人を超え、全てのビジネスパーソンにとって様々な出会いを提供するプラットフォームを目指しています。

<会社概要>

会社名 : ウォンテッドリー株式会社
URL : <https://www.wantedly.com>
本社所在地 : 東京都港区白金台 5-12-7 MG 白金台ビル 4F
代表取締役 : 仲 暁子
設立 : 2010年9月
事業概要 : 月間150万人が利用するビジネス SNS「Wantedly」
企業訪問サービス「Wantedly Visit」
ブログ投稿プラットフォーム「Wantedly Feed」
ビジネスチャット「Wantedly Chat」
名刺管理アプリ「Wantedly People」
社内ツールの口コミサイト「Wantedly Tools」
ポートフォリオサイト「Wantedly Case」